

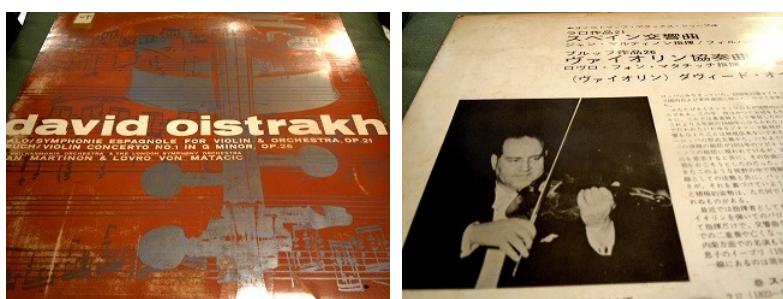
第26回 7月名曲を聴く会



開催日 7月24日(金)午後一時より 国分寺「でんえん」

《曲目》

- 1) ブルッフ バイオリン協奏曲第一番
バイオリン D.、オイストラフ 指揮 マタイッチ LDNシンフォニー



この曲は数あるバイオリン協奏曲の中でも、名曲として知られる曲目である。

ブルッフ自身は第二番、第三番を差し置いて、ト短調ばかりが有名になることを苦々しく思っていたそうである。

D.オイストラフはロシアのオイストラフ父子の息子の方で、久し振りで綺麗な音色の演奏を堪能した。

- 2) ショスタコーヴィチ 交響曲第五番(革命)

指揮 バンスタイン NYフィル



ソ連のスターリン体制下で、体制への反逆者の烙印を捺され、苦境にあった作曲者が、当時のソ連の不安定な社会情勢に直面し、この新しい交響曲を書き、作風の局面打開を図った作品として、評価されている。

丁度演奏を聴いているときに外部で雷の音がし、革命の曲に呼応したのが印象的であった。

曲目の演奏が終了した後、「でんえん」のママが本日「米寿の誕生日」を迎えたことを知り、一同でハッピーバースデイの曲で祝福した。
いつまでもお元気で「でんえん」の店を続けてほしいものである。



歌の後女主人を囲んで記念写真（毎回一緒に楽しんで下さる常連客さんに撮影を依頼）

その後場所を変え、いつものようにスペインワインの赤に、今回は白も飲み、落語、演劇等話題に話が弾み、散会した。

本日の出席者 荒木、栗原、白井、志村、滝沢、山本、小川、(国分寺)清水、野部 以上 9名

8月は夏休みとし、次回は9月25日(金)開催予定です。

曲目は次の2曲である。

○ ラヴエル ピアノ協奏曲

ピアノ アルゲリッチ 指揮 アバド ベルリンフィル

○ バッハ ゴールドベルク変奏曲

ピアノ グールド (文;小川 写真;荒木)